

はじめに

広島県立生涯学習センターは、広島県情報プラザ内に移転し、新たな歩みを始めて5年になりました。

この間、当センターの機能については、市町支援を中心としたソフト面に特化し、生涯学習振興・社会教育関係職員の専門性の向上や地域づくりを担う人材育成のための各種研修の実施、先導的なモデル事業の開発・実施、社会教育関係団体等との連携・協働などを大きな柱として、生涯学習の振興や社会教育の推進に取り組んできているところです。

こうした取組を進めていく上で、県内の生涯学習・社会教育を推進する拠点施設としての自覚と責任を常に持ち、市町や社会教育関係団体等との連携において、当センターの支援や関わり等が有益なものであり、頼りになるものであることが重要であると考えています。

そのためには、社会教育に携わる職員としての専門性や技術力を向上させていくことが必要であることから、職員一人一人が所掌する業務の中で「より専門的に深めたいこと」や「課題としていることへの考察」等をテーマとして設定し、日常の職務の遂行を通じたOJTによる研究活動を進めてきました。

本報告書は、その研究成果をまとめたものであり、忌憚のない御意見、御指導をいただければ幸いです。

今後とも、当センターは、県内の生涯学習振興・社会教育行政に関わる方々から信頼され、頼りにされる存在となるべく、引き続き研鑽を積み、その資質の向上に努めて参ります。

最後に、当センターの事業推進に御支援、御協力いただいている関係者の皆様と本研究の御指導をいただいた皆様に、心から感謝を申し上げます。

平成 26 年 3 月

広島県立生涯学習センター
所 長 服 部 哲 彰